

編集後記

▼今号は、山内行事を中心には掲載致しました。一年を振り返りますと、多くの方々のご協力によつてどの行事も滞りなく執り行うことができ、また、この「成寿」も無事に発刊することができました。御礼申し上げます。

▼四月に山口老師、眞野先生、東郷総代と私でタイ・ワット・パクナムを訪問し、ご住職さまから身に余るお持て成しを頂きました。さらにカンボジアに渡り、アンコールワット、アンコールトム、タ・プロム参詣いたしました。ちょうど十五年前（一九九七年四月成寿十九号に掲載）師父が留学僧育英会としてカンボジアと日本の仏教の親善友好に尽力しようと厳しい状況を超えて各寺院を訪問しておりました。師父の足跡を辿り、今回その場所を訪ね留学僧育英会の再開に感謝を込め、供養と報告をしてまいりました。アンコールワットの本殿最頂部に駆け登ったのです

が、山口老師の体力とそのスピードに驚かされました。

▼初夏には、檀家の皆様方と北陸路の古刹、大乗寺・永光寺に参拝できましたこと本当に有難いことでした。大乗寺では、東老師をはじめ、石黒知客和尚、修行僧のみなさまに温かくお出迎えいただき、手厚い歓待を受け、帰る際には後ろ髪引かれるよう思いをいたしました。厚く厚く感謝申し上げます。中にはご家族三世代六名まで参加していただいた檀家の方や来春より大乗寺に修行に行く予定の僧侶など、いろいろな方々のご参加により、よい旅、よい思い出となりました。

▼境内の中庭にお迎えいたしました「ほほえみ子安觀音」さまを朝夕お参りしていますと、本当に素晴らしい表情にこちらもついつい微笑んでしまいます。ぜひご参詣の際にはお参りくださいませ。お地蔵さま、お観音さまがお揃いでお待ちです。

▼檀信徒の方々との交流をと始めた早朝参禪会はおかげさまで、三年目に入ります。また、今年六月からは写経会も始めました。毎回多くの方々にご参加頂いて行っています。参加者の方々から「心の落ち着く時間を月一回持てて有難い」「清々しい気分になります」などのお声を頂戴しております。「参加したいけれど早朝には来られない」というようなご相談もあり、早朝だけでなく、夕方の開催も考えております。その他ご要望がございましたら、お気軽にお声かけください。

▼明年、一月九日（水）は、新年祈祷会です。皆様おそろいでどうぞお参りください。向寒の砌、どうぞお体に充分ご留意いただき、よいお年をお迎えください。（博志）

成寿 第三十八巻
平成十九年十二月一日発行
発行所 成寿山善光寺
横浜市港南区日野中央一丁目
十二番九号
電話 〇四五(八四五)一三七一
FAX〇四五(八四六)二〇〇〇
印刷所 神奈川新聞社出版部





橫濱善光寺